

記入例

念書

場所

令和〇年〇月〇日（松山市一番町〇〇一〇〇路上）において

相手方名

被害者名

（愛媛五郎）の不法行為により（松山太郎）の被った保険事故について、松山市ひとり親家庭医療費の医療助成を受けた場合は、私が相手方に対して有する損害賠償請求権を松山市ひとり親家庭医療費の助成に関する条例第5条及び第6条の規定によって保険者が給付の価額の限度において取得、行使し、かつ賠償金を受領することに異議のないことをここに申し立てます。

なお、あわせてつぎの事項を遵守及び同意することを誓約します。

- 相手方と示談を行おうとする場合は必ず前もってその内容を申し出、承諾を得ること。
- 相手方に白紙委任状を渡さないこと。
- 相手方側から金品を受けたときは受領年月日、内容金額（評価額）を直ちに届出すること。
- 転居したときは、直ちに届け出ること。
- 貴殿が、医療機関や損害保険会社から、交通事故に関する情報の提供を受けること。
- 貴殿が、損害賠償請求権の行使にあたり、診療報酬明細書等の写しを請求先に提供すること。

令和〇年〇月〇日

松山市長様

ひとり親…家庭主
※受給者証を確認してください

住所 松山市二番町

氏名 松山太郎

松印

ひとり親